

姥ヶ山自治会報

第 69 号

発 行 者
姥ヶ山自治会
田 中 保 夫

印 刷
新潟マイクロコンピュータ株

平成二十五年四月三十日現在
姥ヶ山自治会動向
世帯数 一、四二〇戸
班 数 一一五班

平成二十四年度を振り返って

姥ヶ山自治会長 田中保夫

昨年四月八日、自治会総会において、ご承認いただいた二十四年度のプロジェクト事業および各専門部会の事業計画に基づき自治会員の皆様のご協力により、各事業とも成功裡で活動することが出来ました。心より感謝申し上げます。

振り返ってみますと、五月、九月のクリーン作戦、六月自主防災訓練、七月、不具合個所の市長陳情。八月姥ヶ山祭り、十月町民大運動会、一月には恒例の「サイの神」まで、会員の皆様から各事業に多数の参加をいただき、盛り上げていただきました。

二十四年度で特筆するものが、二点程感じたことがあります。

第一に、平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災により生じた廃棄物の広域処理の推進について、国からの要請で亀田清掃センターでの「震災がれき試験焼却」の可否を問う住民説明会が七月二十六日、二十九日の二回。

姥ヶ山会館で開催されましたが、参加者の一部から、放射性物質の飛散を懸念する意見・質問等活発な意見交換がありました。新潟市にも岩手県大槌町からの震災木屑の要請に対し、一部の反対行動と新潟県と新潟市の対応の不一致により結果的に長岡市への移送・焼却処理で決着となりましたが、私の意見としては災害の多い新潟であり、共助とお互いの気持で協力すべきではなかったかと感じました。

次に、「姥ヶ山会館」の改築について、昨年の五月から七回にわたり、吉岡副会長を建設小委員会会長として、基本的なイメージを作成し、改築に向け一歩踏み出したと思っています。

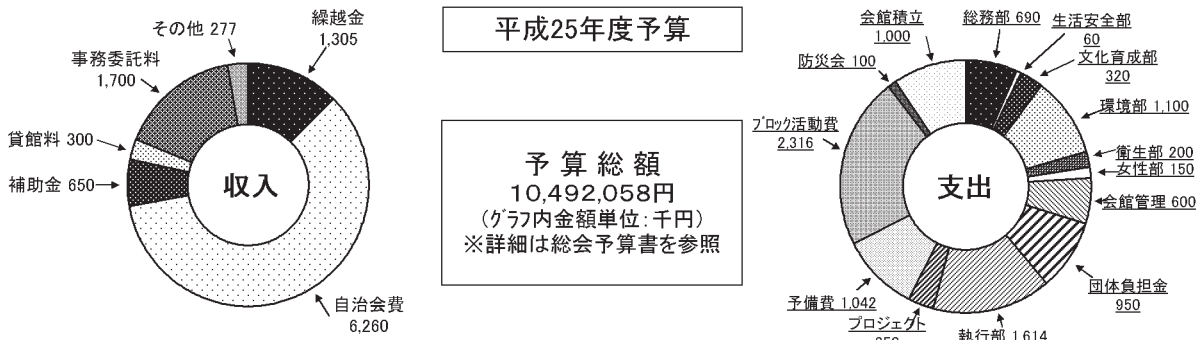
昨年、一昨年と南西側の瓦の部分等の腐食による雨漏り等年々補修費が、必要となると考えます。四年程前から積立しておりますが、先立つものは資金であり、市からの助成も含め、今後早急に専門家からのアドバイスをいただき会員の皆様にご相談し、協力をお願いしたいと思います。

改築に当たっては、防災面を含め地域のコミュニティの場として又姥ヶ山自治会館を抛り所とした他地域の手本になることを願い、一日も早く完成することに協力したいと思います。

追伸、今回の小委員会のアドバイザーとして、三丁目の小倉一級建築設計事務所の小倉勝氏には大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。



現在の姥ヶ山会館



平成25年度 姥ヶ山自治会事業計画表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議	4/14 総会		◎ 定例会		◎ 期間を通じ3〜4役会議、専門部長会議、全体役員会議等を行う。		◎ 必要に応じ民児協委員との交流会議、山崎コミ協との懇談会等				◎ 期末会議日程による	
総務 会計		自治会報 発行	前期自治会費徴収	各種団体負担金支出	赤十字募金	後期自治会費徴収	後期ブロック活動費支払	赤い羽根募金	歳末助け合い募金		役員手当支払	交通災害共済取 扱い
環境		新規申請	5/28 第1回クリーン作戦 5/28 鳥屋野湯一斉清掃				10/20 第2回クリーン作戦 10/20 鳥屋野湯一斉清掃			除雪対応		
衛生		5/28 ゴミステーション見回り	アメシロ駆除(第1回目)	アメシロ駆除(第2回目)	アメシロ駆除(第3回目)	アメシロ駆除(第4回目)	アメシロ駆除(第5回目)	アメシロ駆除(第6回目)	アメシロ駆除(第7回目)	アメシロ駆除(第8回目)	アメシロ駆除(第9回目)	アメシロ駆除(第10回目)
文化 育成				ラジオ体操 3週間			10/13運動会					
女性		5月〜8月 陶芸教室			祭り準備		市政バス見学	11月〜12月 お花の会			※その他 運動会、防災会、賽の神等 自治会行事参加、手伝い	
生活 安全					計画立案	8/28 防災訓練 (変更有り)	火災予防通達に 合わせて巡回する。				にいかた防災メール登録募集 ・危険箇所マップ作成	
プロジェクト			祭り実行委員会	姥ヶ山祭 踊り練習 8/28, 27	事前準備		実行委員会	賽の神				
防災						8/28 防災訓練 (変更有り)						
陳情		環境整備陳情	現場調査	陳情提出					当局回答			消防団出初式・外置活動

平成二十五年 姥ヶ山自治会事業計画について

平成二十五年 姥ヶ山自治会では左の事業計画表に基づき、各専門部やプロジェクトによる活動を行う予定となっています。

全体的に昨年とほぼ同じ活動内容ですが、例年、春に行っていました女性部の「花いっぱい運動」が、今年度は秋に移動し「お花の会」となっています。

また、文化・育成部の「町民大運動会」は、今年は第三十回の記念大会として例年とは少し違った取り組みを考えているようです。

自治会員の皆様には、各活動に積極的に参加して頂きたいと思っています。

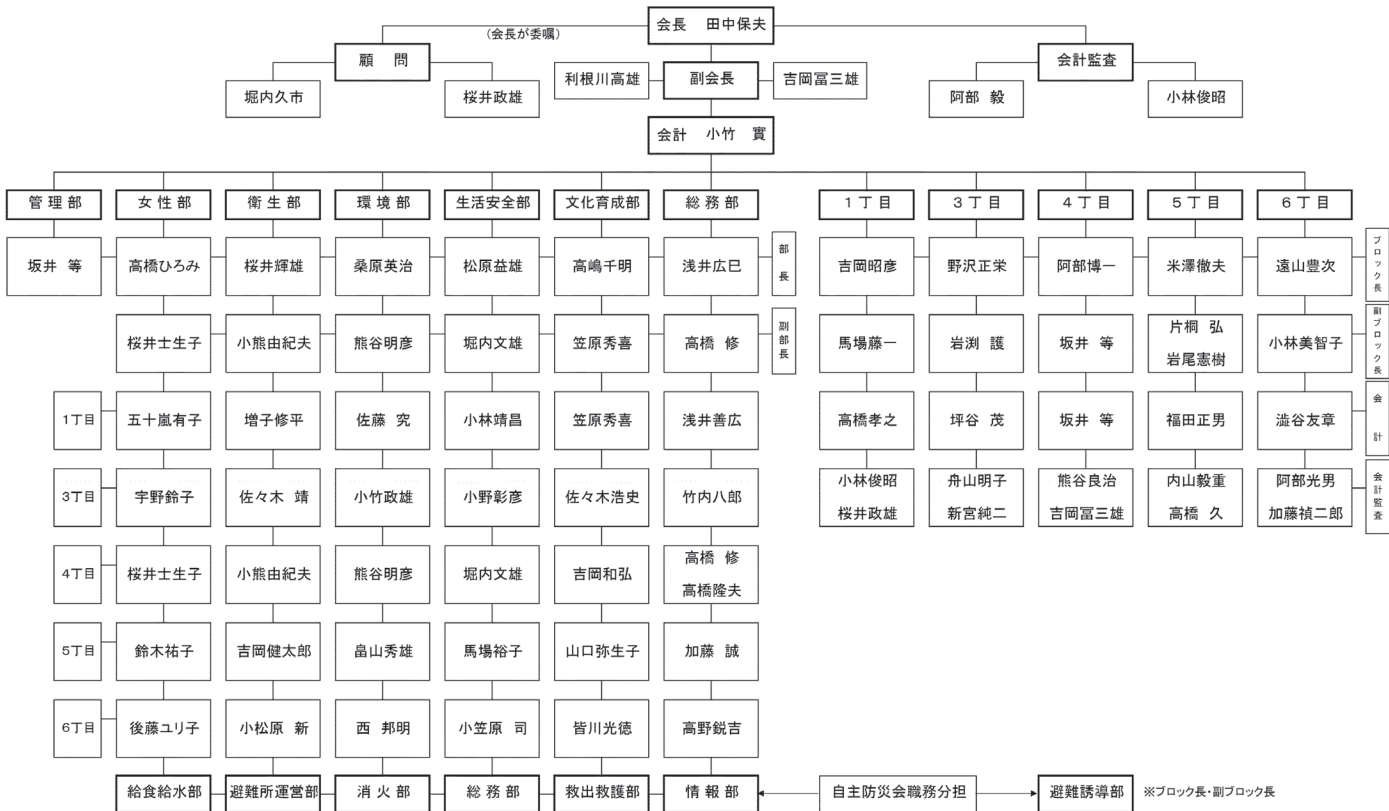
平成二十四年度
姥ヶ山自治会
行事・会議

4月	1日	自治会会計監査
	8日	自治会総会
5月	13日	自治会春季クリーン作戦
	24日	地蔵尊大祭
	21日	自治会新旧役員引継会議
6月	8日	自治会臨時役員会
	24日	自治会一斉下水清掃
	27日	自治会花いっぱい運動
	30日	自治会執行役員会
7月	1日	自治会不具合箇所現場調査
	22日	自治会防災訓練
	23日	自治会執行役員会
	26日	夏休みラジオ体操開始
	28日	震災がれき試験焼却説明会
	29日	自治会執行役員会
8月	21日	震災がれき試験焼却説明会
	26・27日	姥ヶ山祭り踊り練習
9月	1日	姥ヶ山祭り反省会
	17日	姥ヶ山敬老会
	29日	会館建設小委員会
	30日	自治会執行役員会
10月	7日	自治会秋季クリーン作戦
	23日	自治会大運動会
	27日	会館建設小委員会
	28日	自治会執行役員会
11月	1日	自治会防火防犯特別巡回
	8日	自治会「さいの神」準備
	24日	会館建設小委員会
12月	8日	自治会執行役員会
	13日	自治会臨時役員会
	20日	自治会「さいの神」
	26日	姥ヶ山消防団出初式
1月	3日	会館建設小委員会
2月	3日	自治会執行役員会
3月	6日	自治会決算準備会議
	23日	自治会決算役員会議
	30日	自治会会計監査

平成24年度 姥ヶ山自治会 区長陳情事項一覽表

No	区 分	所在地	種 別	場 所	現 状・問 題 点	改 善・要 望 事 項	新潟市中央区の御回答(24.12.20)
1	継 続	1丁目	カーブミラー	1-3-2 地先	住宅地図南側道路と、バス路線のT字路が、見通しが悪く危険である。	バス路線の緑地帯に、カーブミラーの設置をお願いします。(両方向のミラー)	設置完了しました。
2	継 続	1丁目	カーブミラー	1-4-1 地先	住宅地図南側道路と、バス路線の十字路が、見通しが悪く危険である。	バス路線の電柱に、カーブミラーの設置をお願いします。(両方向のミラー)	設置完了しました。
3	継 続	1丁目	道 路	1-7-10～1-8-37	新潟市で、下水道工事を施工した際に、道路のアスファルト舗装を行ったが、仕上がりが状態が悪く、降雨時水溜りが発生する。	路面のオーバレイをして頂きたい。	平成24年度に下水道管理センターで対応します。 → 平成25年5月施工予定。
4	継 続	3丁目	道路橋	3-1-12 地先	昨年橋面の塗装を実施して頂いたが、写真で見ると橋面の凹みが補修されておらず、水溜り状態が改善されていない。	橋面の平坦性、若しくは、水抜き措置をお願いします。(再要望:水抜き工事が未施工である)	対応済みです。
5	継 続	3丁目	道 路	3-1-4～3-8-17	市道西側の排水路沿いの路肩部分が崩れている。 また、フェンスも老朽化して破損箇所が多い。	フェンスの補修と、路肩部分を舗装して頂きたい。	平成25年度以降、年次的にガードレールを設置していきます。尚、平成24年度分は、対応済みです。
6	継 続	3丁目	排水路	3-9-9～3-11-10	道路側溝の縦断勾配が確保されておらず、当区間中 5cm程度の水溜まりが常時発生している。	VS側溝渠底をレベル補修して、排水がスムーズに流下するようにして頂きたい。 (再要望:依然水溜りが発生しているため、再調査をお願いしたい。出来れば、地元立会いのもで…)。	自治会長及び地先住民立会いのものと、現地調査の結果、湛水は2Cm程度であるため、現時点での改修は必要ないと考えております。
7	継 続	4丁目	排水路	4-3-20～4-11-15	現在、400型のVS側溝と現場打ち側溝が混在しており、側溝深もあり、コンクリート蓋は長さ500mmを使用している。そのため、地元での側溝掃除が大変難渋している。	側溝掃除を新潟市で実施するか側溝蓋の改修を行ってほしい。 (再要望:昨年の回答では、側溝蓋の一部をグレーチングに取替えるの事ですが、それではかえって取り外しし難く、清掃が難渋する。又、雑物の流入も懸念されるため、軽量蓋に取替え等の側溝全体の改善をお願いします)	軽量蓋は歩道用しか無いため、取替えは出来ません。泥等が堆積したら、排土を要望して下さい。
8	継 続	5丁目	排水路	5-1-8～5-10-8	道路側溝の蓋掛り部の破損及び、コンクリート蓋の破損が多く、ガタツキが発生している。	通学路であり、非常に危険な状況となっている。又、騒音発生の基となっているため、早急に改良をして頂きたい。	平成24年度以降、年次的に対応します。
9	継 続	5丁目	カーブミラー	5-14-11 地先	住宅地図南側道路とバス路線のT字路が見通しが悪く危険である。 (特に右側の道路が右にカーブしており、見通しが悪い)	バス路線の電柱に、カーブミラーの設置をお願いします。(両方向のミラー)	設置完了しました。
10	新 規	5丁目 6丁目	歩 道	5-6-18～6-5-26	歩道のインターロッキングブロックが、沈下又は隆起して歩道面に、凹凸が発生している。そのため、歩行に困難が生じている。又、降雨時水溜りが出来たり、除雪に支障を来している。	インターロッキングの張替えをして、歩道面を平坦にして頂きたい。	既に対応済みです。
11	継 続	6丁目	排水路	6-4-19～6-4-26	排水溝の不等沈下、マンホールとの接続不良等の破損箇所がある。	全面的に改修し、排水改善工をお願いしたい。 (再要望:残工事部の南側は、建造物基礎と側溝との関連で改良工事に問題があるものと思われるので、障害の無い図示の約13m区間の改良をお願いします)	残工事部は、道路と民地との高さや境界の部分で課題がありますので、地域の合意形成が図られ、改修に関するご理解ご協力を得られれば、検討します。
12	継 続	6丁目	カーブミラー	6-2-6 地先	住宅地図東側道路と、南北方向道路のT字路が、見通しが悪い。 (通学路でもあり、特に危険)	カーブミラーの設置をお願いします。(カーブミラーの設置場所が民地であり、自治会にて地主の了解を求めます)	設置完了しました。
13	新 規	6丁目	公 園	6-9-18	「たんぼ公園」に、2本の桜が植えられていたが、共に枯れてしまった。(原因不明)	枯れ木の伐採と新規植栽をお願いします。	平成25年度に対応します。 → 平成25年3月植樹済み。
14	新 規	6丁目	道 路	6-5-18～6-9-7	道路路肩部の、アスファルト舗装面と、側溝の高さに10Cm～15Cm程度の高低差が発生しており、歩行者にとって危険な状況となっている。	当道路は、「山潟中学校」の通学路ともなっており、この段差を解消して安全性を確保して欲しい。	道路と民地との高さで課題がありますので、地域の方々より合意形成が図られ、改修にご協力が得られれば、平成25年度より年次的に対応します。

平成25年度 姥ヶ山自治会組織図



高志中等教育学校に移行して

高志中等教育学校

地域教育コーディネーター

伊藤のぞみ

「高志中等教育学校とは？」
高志中等教育学校は開校してから五年目を迎え、生徒が新潟市内全域から通学している、最も新しい新潟市立の中高一貫校です。当校は高志高等学校の校地・校舎を活用し設置されました。開校してからこれまでの四年間、高志高等学校の生徒と高志中等教育学校の生徒は同じ校舎で共に学び、学校生活を歩んできました。そして昨年度三月、高志高等学校最後の卒業生を送り出し、高志中等教育学校へ完全移行となりました。

当校は、夢を見つけ、夢を志として大きく育て、夢を叶える学校です。教育目標を「志の涵養」と定め、知性と人間性にあふれる高い志をもった次代のリーダーとなる生徒を六年間という時間をかけ、ていねいに育成していきます。

現在の生徒へ

この春、一期生は五年生に進級し、二期生は高等学校に相当する後期課程をスタートしました。三期生は学習や活動の充実を図る時期に入り、前期課程を修了する学年となりました。四期生は基礎を仕上げる二年生になり、一年生として五期生を迎えました。

地域の皆様と共に

これまで地域の皆様に応援していただいていた高志高等学校の歴史を受け継ぎ、高志中等教育学校も地域の皆様の期待に応えられるよう励んでいきます。

来年度には六期生を迎え、いよいよ全学年がそろいます。市内全域から通学している生徒にとって、学校周辺の地域の皆様から温かく声をかけていただけることは、たくさんの人から見守られている安心感や学校に通う元気となります。当校の生徒を見かけましたら、温かいお声掛けをお願いします。

地域と共に創り上げた

創立三十周年記念事業

山潟中学校 教頭 西村 渉

平成二十四年十一月三日(土)の記念式典をメインとした、「山潟中学校創立三十周年記念事業」を地域の皆様方のご理解とご協力の下、滞りなく執り行うことができました。まずもって衷心からお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

地域の皆様とのかかわりを重視した事業を二つご紹介します。まずは九月八日(土)に実施した三十周年記念大運動会で、PTA種目「玉入れ」に地域の方々からご参加をいただきました。生徒と同様に三チームに分かれて、PTAの方々と一緒に競技に加わっていただきました。当日は晴天に恵まれ、童心に戻って競技を楽しむ姿がありました。二つ目は、十月二十七日(土)に行われた三十周年記念文化祭・合唱音楽会の閉会式で、会場にいるすべての方々による「山潟中学校 校歌大合唱」を行いました。地域の皆様には、ステージに上がっていただき、美声を披露していただきました。事前にCDを配布し練習した成果を存分に発揮し、思い出に残る素晴らしい合唱となりました。合唱後は会場が大きな拍手に包まれ、地域と学校が一つになった感動の場面となりました。

山潟中学校は「地域と共に歩む学校づくり」を推進しております。幸い平成二十四年度から地域と学校パートナーシップ事業が始まり、地域教育コーディネーターが配置されました。今回ご紹介した二つの事業もコーディネーターのお陰で成功することができました。感謝申し上げます。子どもは地域の「希望の種」です。今後も地域と学校がより連携を深め、将来、この地域を発展させる子どもたちの健やかな成長のためにご協力をお願いいたします。

創立一四〇周年

ありがとうございました

山潟小学校 教頭 片山 恒

山潟小学校は、明治五年に開学し、昨年度創立一四〇周年を迎えました。昨年度までに、七二四五名の卒業生を輩出し、多くの人材が数々の素晴らしい功績を残してこられました。

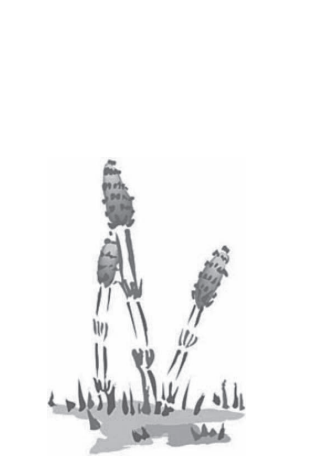
昨年十一月十日(土)には、創立一四〇周年記念式典と記念音楽会を挙行了しました。

記念式典は、実行委員会長の青田英雄PTA代表による開式の挨拶で始まり、校歌斉唱の後、校長式辞に続き、県議会議員志田邦男様による来賓祝辞がありました。その後、全校児童による呼びかけ、合唱と続き、副実行委員長の小林俊昭同窓会長様の閉式の挨拶で式典を閉じました。

来賓三十五名と保護者・地域の皆様の約八十名からご参加いただき、盛大な会となりました。ありがとうございました。

山潟小学校では、これからも、児童一人一人の気持ちや個性を尊重し、それぞれが心身ともに成長することを願い、保護者や地域の皆様、学校を支えてくださる多くの皆様と連携を深め、協力した姿勢で児童に接していきます。

今年度、姥ヶ山自治会からは二十一名が在籍しております。地域のお子様が健全に育まれますよう、これからもさらなるご理解とご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



三十周年記念行事を終えて

桜が丘小学校 教頭 本多一貴

平成二十三年、桜が丘小学校は創立三十周年を迎えました。地域・保護者の皆様のご支援を賜り、記念事業を滞りなく終えることができました。本来にありがとうございました。

改めて概要をお知らせいたします。

【主な記念行事】

① 運動会

異学年や地域の方とかかわりながら運動を楽しみました。

② 桜が丘祭

「つくる・あじわう・かかわる」を合言葉に楽しく活動しました。

③ 記念式典・音楽会

音楽会ではチェロとピアノによる演奏会を実施し、約八百名の心を魅了しました。

④ 記念祝賀会

約六十名が集い、思い出話に花を咲かせました。

【主な記念事業】

① グランドピアノ購入

記念音楽会で美しい音色を響かせました。

② こん虫の森完成

カブトムシやモンシロチョウを育てる環境を整えました。

③ 桜山の改築

朽ちた枕木を撤去し、芝生をしき、安全に遊べるようにしました。

④ 記念誌「さくら」の発行

三十年の歩みをまとめました。

⑤ 記念下敷きの配布

全校の集合写真で作成しました。

『さくらの花のように』

子どもたちの笑顔がいっぱい！

今後も桜が丘小学校の教育活動にご協力をお願いします。お願い申し上げます。

姥ヶ山会館建設小委員会

中間 報告

自治会副会長 吉岡富三雄

現在の姥ヶ山会館は築四十年余りが経過して老朽化し、雨漏れがあちこちに起き此れまでにかなりの修繕費を費やしている現状です。又、東日本大震災後、特に注目されている耐震については現行の基準に適合しておらず大地震の際には倒壊する危険があるということも分りました。これ等のことから会長要請の下、当会館の建替えを前提にした建設小委員会を昨年の五月に立ち上げ以後六回の会合を重ね新しい会館の概要が纏まりましたので報告致します。小委員会の構成メンバーは執行部四役に会館管理部長と全ブロック長の総勢十一名となっておりです。

検討して纏まった会館は木造総二階建て一部玄関部分が平屋建てで坪数が約六十二坪、二階を加えると約百十六坪となりました。部屋数は一階が大ホールを入れて四部屋、二階も四部屋でイメージとしては現在の会館を少し大きくした二階建てを想像して貰えば良いと思います。一階の間取りは現在と殆ど変わりませんが、和室の予備室を無くし十二畳の和室会議室を二部屋とした他、大ホール六十畳相当の前側には簡易設置式のステージを設置します。二階の間取りは洋室の会議室二部屋に書庫、書庫兼事務室の四部屋を配しました。この概要から大き過ぎるのではないかとと思われるかもしれませんが、災害時の避難所としての活用も考慮に入れている他、市からの補助金を最大限に受けられる大きさにしております。

今後は専門家の設計と併せ最大の課題である資金の調達方法を検討していきますが会員の皆様には更なる御理解と御協力をお願いし、会館建設に向けた小委員会の中間報告と致します。

さいの神

さいの神実行委員長 馬場藤一

今年も地域の五穀豊穡と家内安全を祈願する伝統行事を無事終了することができました。これもひとえに地域住民のご協力の賜物と感謝しております。

十一月十八日の事前準備から、当日の設営・点火・後片付けまで、大勢の老若男女の皆さんから汗と知恵を結集して頂きました。今年は風もなく真直ぐに立ち昇る炎と煙に、良い年となることを予感した次第です！

追伸、災害等からの復旧・復興で、復旧とはライフライン等インフラの整備完了で、復興とは、亡くなった人は戻っては来ませんが、元の生活に戻るということです。

3・11後の復興の早かった地域は、普段から共同作業等を多く行いコミュニケーションがとれ、絆の深いコミュニティーだったそうです。

最後に、災害が無いことを祈るとともに、関係者並びにさいの神プロジェクトのスタッフの皆様に感謝申し上げます。



1月13日（日）朝から、子どもたち23名を含む89名により、3時の点火に向けて会館ではスルメの準備をし、会場では会場設営（テント、防風ネット）と組立て作業が行われました。

窓



平和が一番

政権が代わり、アベノミクスとかいう大胆な金融緩和と政策で、また欲たかり共が為替相場や、株式市場に一喜一憂している。イケイケドンドンで、その行くつく先は？……

戦前の高橋是清の政策も、全く同じであつたと思う。二・二六事件で暗殺され、軍部が暴走し戦争へ突き進んでいく……。

また来た道とならないよう、私達も国民の一人として政府の動きを注視しなくては……

『貧しさも

いくさも 知らぬ

子等の春』

姥ヶ山の諏訪神社裏にある石碑に、私達の先人である五十嵐象治（象円）さんの詠まれた句を紹介し、刻まれた文字の意味をあらためて考えましょう！

(O.S.M)



編集後記

この「姥ヶ山自治会報」は五月と十一月の年二回発行しています。

読んでみていかがでしょうか？

この会報は姥ヶ山自治会の総務部長を中心に各ブロックの総務部員と数名の参謀によつて作られています。

昨年から姥ヶ山の各種団体や今回は各学校の方々から協力をいただき、今までとは少し内容を変えた記事載せるよう取り組んでいます。

「こんな記事を読みたらい」とか「書面をもう少しこうしたらいい」とか何か気付いた点がありませんか。是非、皆さんのご意見をお聞かせください。

今後多くの方から読んでいただける会報作りに取り組んでいきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



投稿募集

最近気になること、ちょっとした話、サラリーマン川柳など、まじめなご意見から笑えるお話しまで、会員皆様の原稿を募集しています。発行は、毎年2回です。詳しくは、各ブロックの総務部までお問い合わせ下さい。